

新年明けまして
おめでとうございます
本年も宜しく
お願いいたします。
2011年 元旦

昨年、各支部のご奮闘でCU東京は、230人を超す地域ユニオンとなってきました。解雇・不払い・パワハラなどに悩む労働者が、労働相談を切っ掛けにしてCU東京へ加入しています。その中には労働相談するなかで、同僚も誘って組合の仲間に加わる方もでてきています。



政権をとった民主党は、普天間基地問題、労働者派遣法の改正問題、後期高齢者医療制度廃止問題、消費税増税など、ことごとく公約違反を繰り返しています。

「政治とカネ」問題での党内のゴタゴタが昨年来から解決できないでいます。その結果は、自公政治を超える悪政となって国民の暮らしを圧迫させています。日航の整理解雇問題に見られるように、資本の無法について、国は企業への働きかけもしない。解雇される労働者に何らの手立ても示していません。

今年は卯年、CU東京の飛躍の年にしていきましょう。地域の非正規労働者をはじめ労働組合に加入していない労働者に組合の加入を呼びかけましょう。政治を変え、暮らしを良くする運動を地域から広げていしましょう。

CU東京 執行委員長 市瀬正樹

1月の執行委員会は、26日午後2時～

足立で支部結成準備会が発足

昨年12月20日、「地域労組あだち(CUあだち)」の準備会結成がおこなわれました。足立区労連加盟の組合、春闘共闘に参加する組合などから20人が集まりました。

だれでもが加入できる個人加盟の労働組合の発足をめざし、区労連を中心に打ち合わせを重ねてきました。区労連議長の宮下さんは、「CUこうとう支部」を訪問し、立ち上げと活動についての経験を学ぶなど、事前の取り組みをすすめました。これらの結果、準備会結成へとつながっていきました。

今年には、正式な支部の結成を実現すると方針も確認。連絡先は区労連となります。準備会役員には、委員長に土建の野沢さん、副委員長に区労連の館さんと法会労の本木さん、事務局長に宮下さん、ほか準備委員数名が担当していきます。基本的な活動として、加入説明会、労働相談の定例化。宣伝活動では、事業所訪問を計画するなど、組織拡大に力をいれることとしています。

江戸川の交流会

—— 新しい仲間も参加 ——

CUえどがわ支部は暮れの17日、区労連事務所で学習会・組合員交流会を開催しました。

「聞いて得する働くきまり」をテーマに前澤檀さん(東京労働相談センター所長)が講演、基本的な労働者の権利を学びました。

交流会では執行委員長の鈴木さんの挨拶を皮切りに参加者全員が発言しました。新組合員のYさん、「初めてですが宜しく」と言ってCUえどがわ支部への期待を込めて挨拶をしていました。